

令和4年度 えびの市立真幸小学校 学校評価

(4段階評価) ※ () 内は R3 年度

	重点指導事項	自己評価			教職員・学校運営協議会の意見・改善等	学校運営協議会の評価
		児童	保護者	教職員		
I 学力向上	<p>1【確かな学力の向上に向けた指導体制や指導方法の確立】</p> <p>児：学校での勉強は分かりやすい。自分から進んで学習しているか。</p> <p>保：お子さんは、学習内容を理解し漢字や計算の力を身に付けているか。</p> <p>教：分かる授業のために、教材研究や学習指導方法の研究に努めているか。</p> <p>真幸タイムの活用・個別指導による学力の定着</p>	3.4 (3.4)	3.0 (3.3)	3.4 (3.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を学習指導に取り入れた研究を行ったことで、効果的な機器の活用法や、話し合いの活性化にもつなげることができた。 ・指導方法の工夫改善により、子どもたちがよく考え、友達と学び合う学習スタイルが身につけてきている。 ・各種学力調査の結果を分析し、子どもの学力についての課題に対して具体的な手立てを講じていく。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット等のICT機器を活用しての学習は大変効果があると思う。 	3.8 (3.7)
	<p>2【家庭学習の習慣化】</p> <p>児：毎日、家庭学習に取り組んでいるか。</p> <p>保：お子さんは、進んで取り組む態度が身に付いてきているか。</p> <p>宿題の内容は適切であるか。</p> <p>教：家庭学習の指導、保護者への協力の呼びかけをしているか。</p>	3.5 (3.5)	3.2 (3.2)	3.3 (3.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣が身につけている児童が多く、自己評価が高い。しかし、個に応じて宿題の量や内容を配慮し見届ける必要がある。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中には学習についていけない子もいると思われるので、個に応じて、課題の内容や量について配慮することも大切だと思う。 	3.1 (3.3)
	<p>3【読書活動の推進】</p> <p>児：学級文庫や図書室の本を借りたり読んだりしているか。</p> <p>保：お子さんは、読書の習慣が身に付いてきているか。</p> <p>教：家庭での読書を推奨しているか。</p>	3.1 (2.9)	2.4 (2.3)	2.8 (2.5)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校では、学級文庫を置いたり、国語教材文の関連図書を紹介したり、季節にあった本を紹介したりと、児童が本に触れる機会を設けている。 また、読書意欲を高めるため、図書委員を中心に、集会での本の紹介や、葉をプレゼントするなど工夫を行っている。また、図書事務が配置されたことにより、図書室の環境が整った。 ・学級懇談などで読書について取り上げ、家庭での読書に対する理解を深めるようにする。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書事務員配置により環境が整ったことで、評価が上がったのではないかと、よい傾向だと思う。 ・朝の読書活動や読み聞かせなども取り入れるとよいのではないかと。 	2.7 (2.9)

II 心の教育・生徒指導の充実	<p>4【望ましい人間関係】</p> <p>児：学校は楽しい。相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動ができているか。</p> <p>保：相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動ができているか。</p> <p>教：相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動ができるよう指導しているか。</p>	3. 5 (3.5)	3. 0 (3.2)	3. 7 (3.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の子どもたちへの悩みアンケートについては、アンケート後の教育相談の時間も確保している。すこやか委員会では、このアンケートについても職員間で共通理解を図っており、組織的な対応により問題解決に至った事例もあった。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの悩みに対してきめ細かく対応してもらえるのは大変ありがたい。 ・組織的な対応で問題解決を図るのはよい方法だと思う。 	3. 0 (3.5)
	<p>5【規範意識】</p> <p>児：学校や地域のきまりを守って生活しているか。</p> <p>保：お子さんは、学校や社会のきまりを守って生活できているか。</p> <p>教：学校や社会のきまりを守って生活できるように指導しているか。</p>	3. 6 (3.6)	3. 3 (3.4)	3. 5 (3.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育や他を思いやる心の育成については、学級での常時指導の他、人権週間では参観授業を行った。 ・4年生では警察署職員を講師に迎え、非行防止教室を実施した。また、5・6年においても、情報モラルについての授業も行い、SNSにおける危険性やマナーなどについて学習した。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルについては子どもだけでなく、保護者にとっても学ぶ機会があってもよいと思う。 	2. 8 (3.5)
	<p>6【あいさつ】</p> <p>児：毎日、自分から気持ちのよいあいさつをしているか。</p> <p>保：お子さんは家や学校・地域で進んであいさつができているか。</p> <p>教：気持ちのよいあいさつができるように指導しているか。</p>	3. 3 (3.4)	3. 1 (3.3)	3. 3 (3.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会を中心としたあいさつ運動では、じゃんけんなどを取り入れることで、楽しくあいさつができるよう工夫していた。 ・保護者による立番指導により、子どもたちも元気なあいさつを意識するようになった。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつは、生活の中での基本だと思うので、今後もあいさつ運動は続けてほしい。 	3. 5 (3.5)
	<p>7【健康な生活習慣】(手洗い、うがい、歯磨き、むし歯の治療、1km徒歩登校)</p> <p>児：毎日、手洗いやうがい、歯磨き、1km徒歩登校ができているか。</p> <p>保：お子さんは健康な生活習慣を身に付けているか。徒歩登校ができているか。</p> <p>教：自分の健康を守る指導、徒歩登校を指導しているか。</p>	3. 5 (3.6)	3. 0 (3.3)	3. 5 (3.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健員会では、委員会児童が作成した歯の健康に関する動画を保護者に視聴してもらうことで意識を高めることができた。 ・本年度う歯治療率84%。継続して呼びかけを行っていく。 ・フッ化物洗口については、計画的に実施できた。 ・1キロ登校カレンダーを活用し、徒歩登校の意識付けを行った。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自力で登校できない子どももいるが、どう支援していくかが課題だと思う。 ・コロナ禍で、手洗いやうがいなどの感染予防対策はしっかりとできていたと思う。 	3. 2 (3.5)

Ⅲ 連携 の 推 進	<p>8【家庭との連携・情報発信①】</p> <p>保：学校からのお便りやホームページで、保護者や地域の方に、学校の様子や教育方針などを分かりやすく伝えているか。</p> <p>教：保護者や地域の方に、学校の様子や教育方針などを分かりやすく伝えているか。</p>		3.3 (3.4)	3.3 (3.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の諸行事ごとに学校のホームページで学校の様子を伝えたが、更新が遅くなることがあった。 ・月1回、学校だよりを発行し、情報発信に努めた。 ・学級通信を定期的に発行し、学校の様子、子どもたちの様子を発信している。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校便りについては回覧板で見ることができ、学校の様子がよくわかるのでありがたい。 	3.5 (3.7)
	<p>9【家庭との連携・情報発信②】</p> <p>保：学校はお子さんのことについての連絡や話し合いを積極的に行っているか。</p> <p>教：学校は子どものことについての連絡や話し合いを積極的に行っているか。</p>		3.3 (3.3)	3.6 (3.6)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭への連絡が必要な場合は、連絡帳や電話連絡により家庭との連絡を図るようにした。 ・家庭からの連絡や相談などについて、担任だけでは対応できない場合は、管理職に報告・相談し、組織的な対応をとるようにしている。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭での問題や相談内容が全職員で共有されていることは大変よいと思う。 	3.8 (3.5)
	<p>10【行事・参観日】</p> <p>保：学校の行事、学校参観日の回数や内容は適切であるか。</p> <p>教：学校の行事や参観日は、保護者の参加を考えて計画しているか。</p>		3.2 (3.4)	3.4 (3.4)	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会は、感染対策を講じながら実施することができた。参観日については、教室内が密にならないよう呼びかけるとともに、換気など感染対策を行いながら予定通り実施できた。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参観日などについては連絡を受けているが、なかなか参加できず申し訳ない。 	3.8 (3.5)
	<p>11【園・小・中連携】</p> <p>教：こども園や真幸地区の小中学校との連携に積極的に取り組んでいるか。</p>			3.1 (3.2)	<ul style="list-style-type: none"> ・1月の交流学习では、1年生の子どもたちによる自作のおもちゃを使って、園児との交流を図ることができた。 ・岡元小・真幸中との合同研修会を行い、「知・徳・体」について学校間で連携を図ることができた。 <p>学校運営協議会委員から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動は小学校に入る前の子どもたちが、小学校の施設や子どもについて知る上でもよいと思う。 	3.5 (3.3)

12【地域との連携】 児：えびの市の様子や施設についての学習で、えびののことがよくわかったか。 教：必要に応じて地域の活動や地域素材を生かした学習に取り組んでいるか。	3. 6 (3.6)	/	3. 4 (3.4)	・感染防止に気をつけながら実施することができた。 ・えびの市の文化や自然について学習する際、地域学校協働活動と連携し地域の方に講師を依頼するなど、地域素材・人材を生かした学習を行うことができた。	3. 5 (3.3)
				学校運営協議会委員から ・中学校の職場体験学習のように仕事を学ぶ学習も取り入れてもよいのではないか。	

【学習部】

- タブレットを使った授業は大変ありがたいのですが、子どもが操作を間違った時に、先生が「先生の話ちゃんと聞いていないから」とそのまま放置されたことがあると聞きました。先生の話聞いていたのに、みんながカメラを撮る中、ただすわっていたそうです。その話を聞いて悲しくなりました。子どもは失敗するものだと思います。もう少し余裕をもってほしいです。
- 宿題をしていっても丸付けをしていなかったり（答えをもらって自分でするみたいですが）、まちがったところをそのままにしていたり分からないところはそのままなので宿題の見直しをしてほしい。
- 授業内容を理解できていないところが多くなってきた（算数）
- 学習面での理解する力が低下しているように思えます。計算問題や応用問題また文章力など前学年までから考えてみても低下しているように感じています。子どもに聞いても授業内容を理解していないこともあります。学校（義務教育）の一貫の中であり、親としては、できるだけ学校での学習で身につけてほしいと思っています。学校全体として学力向上に向けてご検討していただけたらと思います。

・個人差が大きく、家庭学習への取組が難しい児童もいるので、真幸タイムや放課後などの時間を活用して個別指導や家庭学習の補充を行っていきます。

【保体部】

- 運動会が走りやダンスしかなくつまらない。
- プールの検温カードについては2つ折りにする等、提出時に周りが見えないようにしてほしい。見学の場合、特に生理など、理由を書きづらいです。

・運動会については、令和5年度以降についても午前中のみ実施を考えています。限られた練習時間や、実施時間の中で実施できる種目・内容を工夫していきます。

【教務部・全体】

- いつも先生方が親身になって子ども達の事を考えて下さるので大変心強く思っています。ありがとうございます。
- 家庭訪問は昔から年度初めにありますが、中学生のように夏休みを利用して三者面談のように学校で行えないものかと思っています。理由として、年度初めでは、子どもの学校生活の様子がわかりません。途中経過の成績のことも尋ねたい気持ちがあります。また、家庭訪問の目的も理解できますが、コロナ禍もあり、時代に合わない気もしております。

・家庭訪問は令和5年度についても玄関先での短時間の訪問としております。個人面談につきまは、希望に添えるよう期間を設定します。

